

## 「黒板に日本列島略図を描くコツ」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

地図といえば、社会の授業を思い浮かべるが、理科の授業でも、意外に多く地図が登場する。特に5年生の「天気の変化」の学習では、頻りに黒板に日本列島の略図を描く必要がある。電子黒板なら何も苦労がないが、私は、チョークで日本列島の略図を素早く描くコツを「研究」してみた。



「弧状列島の3つの弧」 国土地理院の原図から作図 (C. Tanaka)

「日本列島」とは、本州・北海道・九州・四国だけではなく、千島列島も南西諸島も含む。特に北方領土は、我が国固有の領土であると同時に、地質学的にも、植生的にも、明らかに日本列島の一部であるから、描きいれるのを忘れてはいけない。日本列島は大観すると、3つの「弧」から成り立っている。「弧状列島」の名の通りである。この「3つの弧の骨格」を意識していると、列島の略図をうまく描くことができるようになる。描き方は、教師用から子どもでもできるものまでいろいろ研究した。次回以降、紹介していきたい。